

第3次小城市総合計画基本構想案について

目指すまちのすがた（案）の考え方相関図（第2回資料）

第3次目指すまちの すがた（案）	現状把握（人口・ 統計データ）	市民アンケート	市民会議
① 自信を持って小城のことを好きと言える人が多いまち	・小城市は昼夜間人口比率が県内で一番低い ・佐賀市への通勤通学者が多い。 ⇒生活圏が佐賀市の人が多く、小城市内で過ごす時間が少ない。	・愛着度は過去の結果と比べ高くはなっているが、愛着を感じていない割合が13%いる。	・自分が住むまちのことを「好き」と言える人が多いまちは魅力的。 ・一人ひとりにとって誇れる市であれば、自発的な行動や熱心な行動に繋がる。
② 地域内外の人と人が繋がり、交わることで、人が集まる好循環のまち	・人口減少が続く。 ⇒人口減少社会において、関係人口、交流人口の力も必要。 ・佐賀市への通勤通学者が8,789人いるが、逆に佐賀市からの通勤通学者が3,486人いる。	・特に力を入れることとして、「若者の定住促進のための施策」が多い。	・小城市のよさは人と人とのつながり。 ・人と人とのつながりにより地域内外の交流が生まれる。 ・小城の歴史・文化等が過去から現在に繋がって今の小城市がある。
③ みんなの笑顔が溢れ、活力があり、主役で活躍できるまち	・人口減少が続く。 ⇒人口減少社会において、まちの活力を維持し、上げていくことが重要。 ・産業雇用の分野が弱い。	・愛着度が年齢別、居住地区別によって少し偏りがある。 ・将来像キーワードの自由記述「みんなでつくる」「共に創る」	・未来新聞タイトルから「小城市はみんなが主役のまちに」 ・小城市の自然・歴史・文化等の資源も含めみんなが主役という想い。

目指すまちのすがた（案）の考え方相関図（第2回資料）

第3次目指すまちの すがた（案）	現状把握（人口・ 統計データ）	市民アンケート	市民会議
④ 若者の活力を生かし、 若者から高齢者まで全世 代が元気で暮らせるまち	・ 少子高齢化 ⇒若者を呼び込み、また、高齢者も元気に暮らせるまちが求められる。 ・ 商店数、製造品出荷額（10市比較で小城市は少ない。） ⇒小城市は産業の分野が弱いため、産業・雇用の創出が必要。	・ 特に力を入れることとして、「若者の定住促進のための施策」が多い。 ・ 次いで「高齢者福祉の充実」が多い。 ・ 将来像のキーワードとして3番目に「健康」が多い。 ・ 将来像キーワードの自由記述による「みんなが元気」「どの世代も住みたくなる」「若者の定住」	・ 未来新聞タイトルから「若者がかがやくまち」 ・ 若者主体でまちについて考えていくことで、若者のニーズに沿ったまちづくりができる。 ・ 市民会議には、高校生、大学生の参加が多く、若い世代のまちづくりに対する前向きな意見が多かった。
⑤ 豊かな自然環境を大切にし、快適で幸せに暮らせる住みやすいまち	・ 小城市は昼夜間人口比率が県内で一番低い。 ・ 佐賀市への通勤通学者が多い。 ⇒住む環境として選ばれている。	・ 将来像のキーワードとして「自然」「快適」が多い。 ・ 特に力を入れることとして、「空き家対策」が3番目に多い。 ・ 将来像キーワードの自由記述「美しいまち」「どの世代も住みたくなる」	・ 小城市のいいところとして「自然」のキーワードが多く出た。 ・ 小城市の住みやすさとして、「人」「治安の良さ」等が多く挙がった。

目指すまちのすがた（将来像）の考え方

第3次目指すまちのすがた（案）

- ① 自信を持って小城のことを好きと言える人が多いまち
- ② 地域内外の人と人が繋がり、交わることで、人が集まる好循環のまち
- ③ **みんなの笑顔が溢れ、活力があり、主役で活躍できるまち**
- ④ 若者の**活力**を生かし、若者から高齢者まで全世代が元気で暮らせるまち
- ⑤ **豊かな自然環境を大切にし、快適で幸せに暮らせる住みやすいまち**

市民憲章（平成19年4月1日制定）

小城市は、秀峰天山と有明の海、田園に恵まれ、伝統、文化、自然と調和のとれた美しいまちです。

私たちは、小城市民であることに誇りと自覚と責任を持ち、平和を願い、未来へ向かって前進するまちを築くため、この憲章を定めます。

- ― **豊かな自然を大切にし**、環境にやさしいまちにします。
- ― 歴史と伝統を受け継ぎ、教養を高め、文化を創造するまちにします。
- ― 健やかな心と体をつくり、福祉の充実したまちにします。
- ― 働くことに喜びと誇りを持ち、**活力あるまち**にします。
- ― 思いやりの心を持ち、認め合い**笑顔が輝くまち**にします。

市民の合意や約束、願いを表したものの。
行動規範となるもの。

●考え方の視点として、

- ・政策、施策とのつながりに矛盾はないか
- ・全世代にあてはまるか
- ・市民だけでなく、通勤通学者、関係人口も想定ができるか
- ・市民憲章と同じ表現をなるべく避ける（**青字・・・市民憲章に記載がある内容**）

●審議会の意見等を踏まえ、将来像の方向性を大きく3つに絞る。

- （1）好き、愛着・・・案①
- （2）つながり、交流・・・案②
- （3）全世代が主役・・・案③④を合わせる

審議会の意見等を踏まえ、将来像の方向性を3つに絞る

(1) 自信をもって小城のことを好きと言える人が多いまち

各政策、施策の分野を横断的な視点を持ち、磨き尖らせることで、無関心だった人が、市に興味を持つ。また、地域活動に参加することで、無関心・嫌いが好きになる（愛着）。まちが好きだと、まちに対し自発的な行動、熱心な活動が増える。好き→自発的な行動→協働、共創→みんなが主役のまちに繋がる。例えば、子育てしやすいから小城が好き、安全安心なまちだから小城が好き・・・など。だから、小城好きが多い状態を目指す。

(キャッチフレーズの例)

「自慢したくなる小城」

「みんなの好きで溢れるまち、小城市」

「好きが行動につながるまち、小城市」

審議会の意見等を踏まえ、将来像の方向性を3つに絞る

(2) 人と人がつながり、交流し、人が集まる好循環のまち

各政策、施策の分野を横断的な視点を持ち、磨き尖らせることで、無関心だった人が、市に興味を持つ。また、地域活動に参加することで、無関心・嫌いが好きになる（愛着）。まちが好きだと、まちに対し自発的な行動、熱心な活動が増える。好き→自発的な行動や協働、共創の取り組みが増え、人と人との繋がりが強くなる。つながり、交流することで人が集まってくる好循環のまちを目指す。

(キャッチフレーズの例)

「つななる、広がる、小城の未来」

「共に創る、人と人のまち、小城市」

審議会の意見等を踏まえ、将来像の方向性を3つに絞る

(3) こどもから大人まで全世代が主役で活躍できるまち

各政策、施策の分野を横断的な視点を持ち、磨き尖らせることで、無関心だった人が、市に興味を持つ。また、地域活動に参加することで、無関心・嫌いが好きになる（愛着）。まちが好きだと、まちに対し自発的な行動、熱心な活動が増える。好き→自発的な行動→協働、共創→みんなが主役のまちに繋がる。こども、若者、大人、全世代がまちに愛着を持ち、まちのことを考え、行動することで、よりよい小城市を共に創っていくことができる。共にまちを創っていく＝みんなが主役という考え方。

(キャッチフレーズの例)

「みんなで創る、こどももおとなも主役のまち、小城市」

「全世代がつながる小城市」

「世代を超えて、みんなが主役のまち、小城市」

将来像と政策体系イメージ

目指すまちのすがた（将来像）

① 「自信をもって小城のことを好きと言える人が多いまち小城市」

② 「人と人がつながり、交流し、人が集まる好循環のまち小城市」

③ 「こどもから大人まで全世代が主役で活躍できるまち小城市」

自発的な行動、協働・共創の取り組み

「好き、愛着」を生む

防災
防犯

（政策）
安全・安心

（政策）
こども・子育て

（政策）
資源・産業

歴史
観光

文化

（政策）
住環境・自然環境
快適な生活環境

教育
子育て支援
保育

（政策）
健康・福祉・生涯活躍

社会福祉
保健
医療

（政策）
地域共創・地域活性化

（全政策を推進する横断的視点）

市民協働

官民連携

情報発信

デジタル

財政運営

行政改革

（政策） 持続可能な行政経営

計画書の目次構成（案） ～全体～

第2次総合計画（H29～R7）

総論

- ・策定の目的
- ・計画の構成と期間
- ・協働によるまちづくり

基本構想

- ・市の概況
- ・将来の人口
- ・まち・ひと・しごと総合戦略の位置づけ
- ・市の特性・資源
- ・市民ニーズの動向
- ・目指す将来像

基本計画

- ・施策、基本事業
- ・計画の推進のための行政経営

資料（策定の経緯、目標値設定の考え方等）

第3次総合計画（R8～R17）

序論

- ・策定の目的
- ・計画の構成と期間
- ・市の概況
- ・社会情勢（DX、GX、デジ田総合戦略等）
- ・市の現状
- ・市民ニーズの動向（アンケート、市民会議）
- ・人口ビジョン
- ・SDGsの視点

基本構想

- ・目指す将来像
- ・政策（将来像を実現するための基本的考え方、方向性）

基本計画

- ・施策、基本事業

デジタル田園都市構想総合戦略の位置づけ

資料（策定の経緯、目標値設定の考え方等）

第2次総合計画（H29～R7）

基本構想

- 目指す将来像
「誇郷幸輝」 ～みんなの笑顔が輝き
幸せを感じる ふるさと小城市～
- 政策
 - ・住環境
 - ・交通
 - ・自然、歴史、文化
 - ・健康、スポーツ
 - ・高齢者、福祉
 - ・子育て、教育
 - ・産業、雇用
 - ・地域活性化
 - ・観光、広報
 - ・安全、安心

基本計画

- ・施策、基本事業
- ・計画の推進のための行政経営

第3次総合計画（R8～R17）

基本構想

- 目指す将来像
「 ○○○○○○ 小城市 」
- 政策
 - ▼計画を推進するための横断的視点
 - ・地域共創、地域活性化
(市民協働、官民連携、情報発信、デジタル)
 - ▼目指す将来像を実現するために
 - ・安全、安心
 - ・こども、子育て
 - ・健康、福祉、生涯活躍
 - ・資源、産業
 - ・住環境、自然環境
 - ▼計画を推進するための基盤
 - ・持続可能な行政経営

基本計画

- ・施策、基本事業